

第4章 帳票出力

- 4-1 帳票出力
- 4-2 エクセルテンプレートの編集
- 4-3 CSV 出力
- 4-4 拡張 CSV 出力

帳票出力

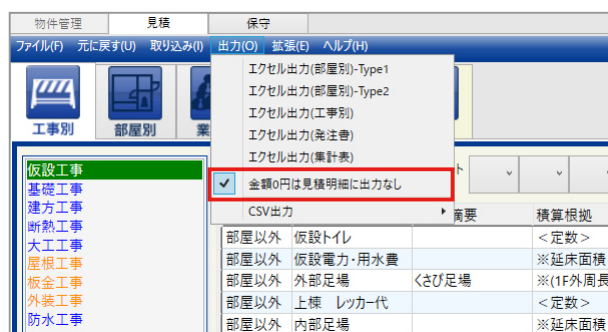
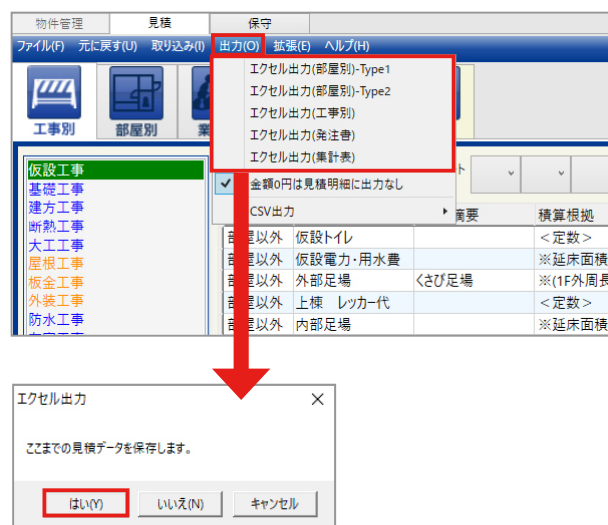
作成した見積は、最終的にエクセルデータで出力・印刷できます。

上部メニューの「出力」→出力したい種類の名称を選択します。

「ここまでの見積データを保存します」→「はい」を選び進みます。

POINT

上部メニューの「出力」→「金額0円は見積明細に出力なし」にチェックを入れることにより、見積金額が0円の項目を「見積明細」に出力しません。
(「予算明細」には全ての項目を出力します。)



■『エクセル出力(工事別)』で出力する場合

御 見 積 書		令和 2 年 6 月 8 日				
山田 太郎 様		御 見 積 書				
下記の通り御見積致しました。 何卒御用命くださいますようお願い申し上げます。		No	工 事 項 目	摘 要	数量	単価
御 見 積 金 額						見積金額
¥19,411,868		1	仮設工事		1.0	式
		2	基礎工事		1.0	式
		3	建方工事		1.0	式
		4	断熱工事		1.0	式
		5	大工工事		1.0	式
		6	屋根工事		1.0	式
		7	板金工事		1.0	式
		8	外装工事		1.0	式
		9	防水工事		1.0	式
		10	左官工事		1.0	式
		11	石・タイル工事		1.0	式
		12	外部建具工事		1.0	式
		13	内部建具工事		1.0	式
		14	内装工事		1.0	式
		15	設備機器工事		1.0	式
		16	電気設備工事		1.0	式
		17	給排水設備工事		1.0	式
		18	金物・雑工事		1.0	式

エクセル出力(部屋別)で出力すると、リフォームでは一般的な部屋ごとに作成した見積が出力されます。

■『エクセル出力(部屋別)-Type1』 で出力する場合

「予算明細」・「見積明細」タブで工事別に明細
がまとまります。

御 見 積 書				
No	工 事 項 目	摘 要	数量	単価
1	部屋以外		1.0	式
2	1階-浴室		1.0	式
3	1階-洗面所		1.0	式
4	1階-トイレ		1.0	式
5	1階-収納		1.0	式
6	1階-収納			
7	1階-和室			
8	1階-SC			
9	1階-玄関			
10	1階-ホール			
11	1階-リビング			
12	2階-洋室			
13	2階-洋室			
14	2階-ホール			
15	2階-ワークイン			
16	2階-主寝室			
17	2階-トイレ			

■『エクセル出力(部屋別)-Type2』 で出力する場合

御 見 積 書				
No	工 事 項 目	摘 要	数量	単価
1	部屋以外		1.0	式
2	1階-浴室		1.0	式
3	1階-洗面所		1.0	式
4	1階-トイレ		1.0	式
5	1階-収納		1.0	式
6	1階-収納			
7	1階-和室			
8	1階-SC			
9	1階-玄関			
10	1階-ホール			
11	1階-リビング			
12	2階-洋室			
13	2階-洋室			
14	2階-ホール			
15	2階-ワークイン			
16	2階-主寝室			
17	2階-トイレ			

作成した見積を出力するエクセルのフォームを変更することができます。

エクセルのフォームはグループ単位で設定可能です。

①グループ名の上で「右クリック」→②「エクセルテンプレートフォルダを開く」をクリックします。

グループフォルダ内のデータの保存場所が開きます。

エクセルを開いて編集した後、上書き保存をして閉じてください。

次回出力から、変更後の出力フォームで書類作成できます。

エクセルの編集について

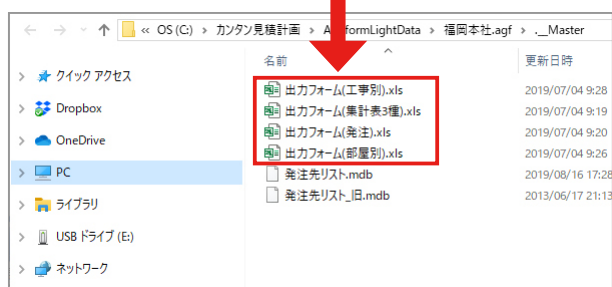
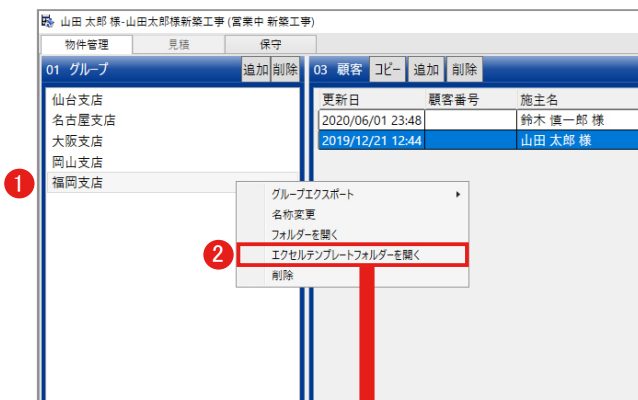
出力するエクセルに『カンタン見積計画』で入力した項目を連動することができます。(一部の項目に限ります)

「コンピュータ」→「Cドライブ」→「カンタン見積計画」→「ARformLightData」→「グループ名称.agf」→「_Master」→設定するエクセルを開きます。

表示させたい項目に「\$\$〇〇」を入力します。
※項目によっては表示できないものもあります。下記を参照してください。

連動項目の例

\$\$案件施主名、\$\$案件工事名、\$\$担当者、\$\$仕様、\$\$業種名、\$\$明細、\$\$仕様、\$\$実行金額、\$\$業者名…など



CSV 出力

【見積作成画面】で表示している明細を「CSV 出力」できます。

作成した見積のデータを他システムに連動することも可能です。

上部メニューの「出力」→「CSV 出力」→任意の項目を選択します。

保存先と名称を指定し、「保存」を選択します。

■画面表示内容

現在表示している「工事」または「部屋」に表示されている明細のみ出力します。

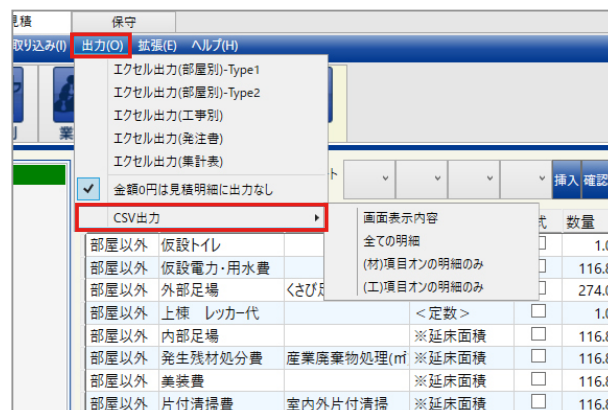
例：仮設工事のみの明細を出力したい場合

追加工事	工事	部屋	明細名	仕様/摘要	積算根拠	一式
0	仮設工事	部屋以外	仮設トイレ	<定数>	FALSE	
0	仮設工事	部屋以外	仮設電力・用水費	※延床面積	FALSE	
0	仮設工事	部屋以外	外部足場	くさび足場※(1F外周)	FALSE	
0	仮設工事	部屋以外	上棟 レッカー代	<定数>	FALSE	
0	仮設工事	部屋以外	内部足場	※延床面積	FALSE	
0	仮設工事	部屋以外	発生残材処理費	産業廃棄物処理(m ²)	※延床面積	
0	仮設工事	部屋以外	美装費	※延床面積	FALSE	
0	仮設工事	部屋以外	片付清掃費	室内外片付清掃	※延床面積	

■(材)項目オンの明細のみ

【見積作成画面】で「材」にチェックが入っている項目のみ出力します。

積算根拠	一式	数量	単位	金額	WH引当式	材	工	備
<定数>	☐	1.0	式	43,200	43,200	☒	☐	☐
※延床面積	☐	116.8	m ²	200	23,360	☒	☐	☐
※(1F外周長さ)	☐	274.0	m	1,200	328,800	☒	☐	☐
<定数>	☐	1.0	式	54,000	54,000	☒	☐	☐
※延床面積	☐	116.8	m ²	270	31,536	☒	☐	☐
※延床面積	☐	116.8	m ²	900	105,120	☒	☐	☐
※延床面積	☐	116.8	m ²	400	46,720	☒	☐	☐
※延床面積	☐	116.8	m ²	300	35,040	☒	☐	☐



■全ての明細

表示している全ての明細を出力します。

追加工事	工事	部屋	明細名	仕様/摘要	積算根拠	一式
0	仮設工事	部屋以外	仮設トイレ	<定数>		FALSE
0	仮設工事	部屋以外	仮設電力・用水費	※延床面積		FALSE
0	仮設工事	部屋以外	外部足場	くさび足場※(1F外周)		FALSE
0	仮設工事	部屋以外	上棟 レッカー代	<定数>		FALSE
0	仮設工事	部屋以外	内部足場	※延床面積		FALSE
0	仮設工事	部屋以外	発生残材処理費	産業廃棄物	※延床面積	FALSE
0	仮設工事	部屋以外	美装費	※延床面積		FALSE
0	仮設工事	部屋以外	片付清掃費	室内外片付	※延床面積	FALSE
0	基礎工事	部屋以外	ベタ基礎	※建築面積		FALSE
0	基礎工事	部屋以外	コンクリート玄関・ポーチ	※延床面積		FALSE
0	基礎工事	部屋以外	ホールダウン金物等	<定数>		FALSE
0	建方工事	部屋以外	構造材・羽柄材・プレハブ	※延床面積		FALSE
0	建方工事	部屋以外	床/野地合板・フローリング	※延床面積		FALSE
0	建方工事	部屋以外	鋼製束	ST鋼製束	※(建築面積)	FALSE
0	建方工事	部屋以外	鋼製束用ボルト	※(建築面積)		FALSE
0	建方工事	部屋以外	釘金物	※延床面積		FALSE
0	断熱工事	部屋以外	断熱材 床	押出法石膏	※建築面積	FALSE
0	断熱工事	部屋以外	断熱材 壁	グラスウール	※一般外壁	FALSE
0	断熱工事	部屋以外	断熱材 天井	グラスウール	※建築面積	FALSE

■(工)項目オンの明細のみ

【見積作成画面】で「工」にチェックが入っている項目のみ出力します。

積算根拠	一式	数量	単位	金額	WH引当式	材	工	備
<定数>	☐	1.0	式	43,200	43,200	☐	☒	☐
※延床面積	☐	116.8	m ²	200	23,360	☐	☒	☐
※(1F外周長さ)	☐	274.0	m	1,200	328,800	☐	☒	☐
<定数>	☐	1.0	式	54,000	54,000	☐	☒	☐
※延床面積	☐	116.8	m ²	270	31,536	☐	☒	☐
※延床面積	☐	116.8	m ²	900	105,120	☐	☒	☐
※延床面積	☐	116.8	m ²	400	46,720	☐	☒	☐
※延床面積	☐	116.8	m ²	300	35,040	☐	☒	☐

【見積作成画面】で表示している明細を「CSV 出力」する際に、出力項目の順序変更や ON/OFF 設定などをカスタマイズできます。さらに、設定を登録しておくで 1 クリックでカスタマイズした CSV を出力することができます。(※ Ver2.04.00 以降の機能)
また、作成した見積のデータを他システムに連動することも可能です。

上部メニューの「出力」→「CSV 出力」→「拡張 CSV 出力設定」を選択します。

設定の新規作成

CSV 出力設定画面より ①「新規作成」を選択します。

②「OK」を押します。

③「名称」を選択し ④任意の名前を入力後 ⑤「設定」をクリックします。

各種設定 (チェックボックス)

CSV 出力時ファイル名称・保存場所

「…」より、CSV 出力時の初期保存場所、および出力ファイル名を設定できます。

1 行目に名称

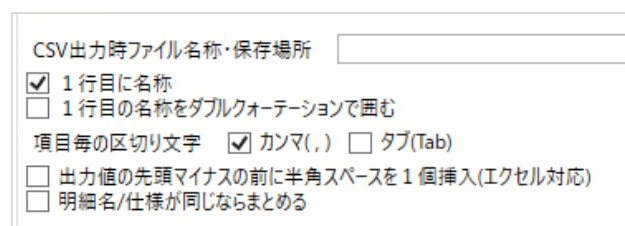
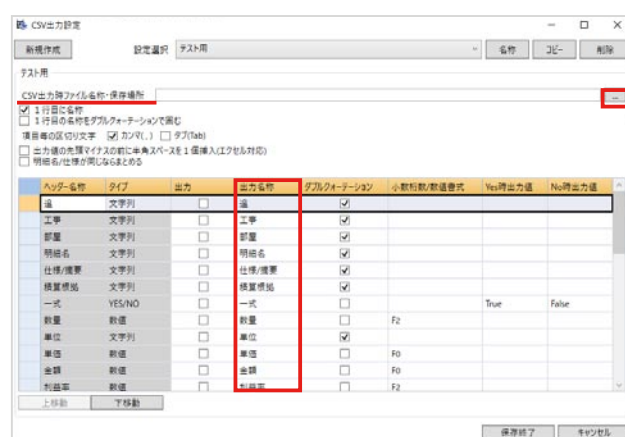
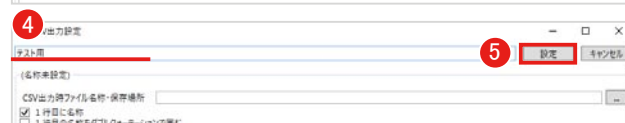
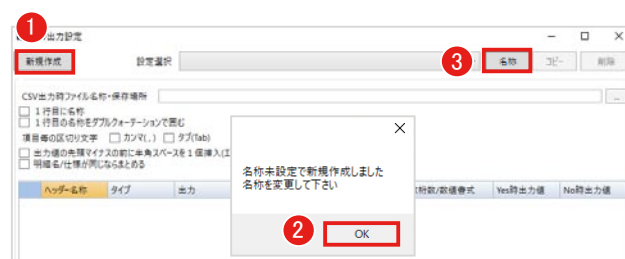
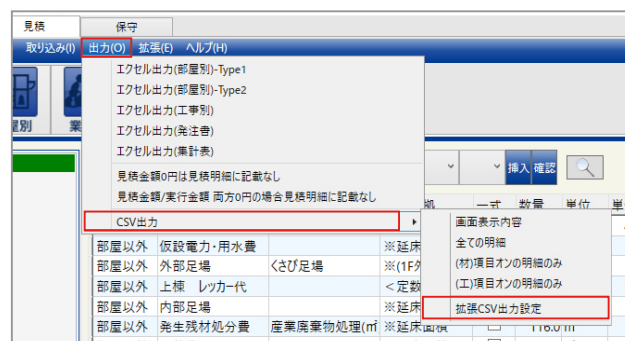
CSV の 1 行目に「出力名称」を出力するかを選択できます。

1 行目の名称をダブルクォーテーションで囲む

CSV の 1 行目に「出力名称」を出力した場合、ダブルクォーテーション (") で囲むかを選択できます。

項目ごとの区切り文字

CSV 出力項目の区切り文字をカンマ (,) またはタブ (Tab) どちらかを選択できます。



出力値の先頭マイナスの前に半角スペースを1個挿入（エクセル対応）

出力項目の先頭に「-」の記号がある場合、エクセル側で計算式として認識しないように先頭に半角スペースを挿入するかを選択できます。

明細名 / 仕様が同じならまとめる

出力時に「明細名」「仕様 / 摘要」が同一の場合、一つの明細に合算するかを選択できます。

各種設定

① **ヘッダー名称**：編集不可

② **タイプ**：編集不可

③ **出力**：出力の ON/OFF

④ **出力名称**：出力の項目名

⑤ **ダブルクォーテーション**：出力時の“”の ON/OFF

⑥ **少数桁数 / 数値書式**：数値の出力時の書式

例) 小数点以下なしにしたい場合は「F0」、小数点第二位までにしたい場合は「F2」等

⑦ **Yes 時出力値**：Yes の出力値 **No 時出力値**：No の出力値

例) Yes の時は OK / No の時は空白 など

⑧ ヘッダーの「▼」より、必要な情報のみ絞り込んで選択ができます。

⑨ 「上移動」「下移動」で出力順序の変更が可能です。

設定完了後は⑩「保存終了」をクリックします。

設定後は、上部メニューの「出力」→「CSV 出力」→「〇〇」（保存した名称）を選択すると設定項目内容で、すぐに出力が可能です。

CSV出力時ファイル名称・保存場所

☒ 1 行目に名称
☐ 1 行目の名称をダブルクォーテーションで囲む

項目毎の区切り文字 ☒ カンマ(,) ☐ タブ(Tab)

☐ 出力値の先頭マイナスの前に半角スペースを1個挿入(エクセル対応)
☐ 明細名/仕様が同じならまとめる

CSV出力設定

新規作成 設定選択 テスト用 名称 コピー 削除

テスト用

CSV出力時ファイル名称・保存場所

☒ 1 行目に名称
☐ 1 行目の名称をダブルクォーテーションで囲む

項目毎の区切り文字 ☒ カンマ(,) ☐ タブ(Tab)

☐ 出力値の先頭マイナスの前に半角スペースを1個挿入(エクセル対応)
☐ 明細名/仕様が同じならまとめる

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦
ヘッダー名称	タイプ	出力	出力名称	ダブルクォーテーション	少数桁数/数値書式	Yes時出力値 No時出力値
通	文字列	☐	通	☒		
工事	文字列	☐	工事	☒		
部屋	文字列	☐	部屋	☒		
明細名	文字列	☐	明細名	☒		

⑧

⑨

⑩

保存終了

出力(CS) 拡張(S) ヘルプ(H)

エクセル出力(部屋別)-type1
 エクセル出力(部屋別)-type2
 エクセル出力(工事別)
 エクセル出力(発注書)
 エクセル出力(集計表)

見積金額0円は見積明細に記録なし
 見積金額/実行金額 両方0円の場合は見積明細に記録なし

CSV出力

部屋以外 仮設電力・用水費 ※延床
 部屋以外 外部足場 くさび足場 ※(F)
 部屋以外 上棟 レッカー代 < 定数
 部屋以外 内部足場 ※延床
 部屋以外 発注材料処分費 産業廃棄物処理費 ※延床

数量表示内容
 全ての明細
 (材)項目オンの明細のみ
 (工)項目オンの明細のみ
 拡張CSV出力設定

単位 金額
 200 23,200
 1,200 328,800
 54,000 54,000
 270 31,320
 900 104,400

テスト用